



	平成29年度	庄内
	スマート	テロワール
実証プロジェクトの紹介と 試作した加工品の試食会	収穫感謝祭	

スマート・テロワールは株式会社カルビー相談役 松尾雅彦氏が、著書「スマート・テロワール」で提唱している農村の未来像であり、畑作と畜産の連携を図って農畜産物を生産し（**耕畜連携**）、さらに、加工業者と一体となって厳選素材を利用した加工食品を製造し（**農工一体**）、地域内で販売・消費することで（**地産地消**）、全てを地域内で完結できる「循環型の経済圏」を構築していこうとする取組です。山形大学農学部では、平成28年4月から寄附講座「庄内スマート・テロワール」形成講座を設置し、地域の加工業者やスーパー様と連携して、この取組を行ってきました。そこで、これまでの取組と得られた成果をご紹介しますとともに、その成果品の一つとして、ハム・ソーセージなどの畜肉加工品や本年度に収穫した農産物の厳選素材を用いた加工品の試食会を行います。



11/28(火)
13:30 ~ 17:30

**グランドエル・サン
クリスタルホール**
(山形県鶴岡市東原町17-7)



※写真はイメージです



お問い合わせ
お申し込み

申込締切り：平成29年**11月24日(金)**
申込み先：「庄内スマート・テロワール」収穫感謝祭事務局
(山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センター内)

〒997-0369 山形県鶴岡市高坂字古町 5-3
TEL：0235-24-2278 FAX：0235-24-2270
✉ nogyomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

主催 国立大学法人 山形大学農学部、一般社団法人 山形県農業会議

講演会内容



13:30 ~ 13:40	開会の挨拶	山形大学 学長 小山清人 氏 (一社) 山形県農業会議
13:40 ~ 14:10	収穫感謝祭の開催にあたって —寄附講座「実証プロジェクト」の意義—	カルビー株式会社相談役 松尾雅彦 氏
14:10 ~ 14:30	山形大学が取り組む実証プロジェクトの概要	山形大学農学部 教授 浦川修司 氏
	■ 実証プロジェクトで得られた成果の紹介 ■	
14:30 ~ 15:00	1. 畑輪作体系における実証展示圃のこれまでの成果	山形大学農学部 助教 中坪あゆみ 氏
	2. 実証プロジェクトで目指す豚の肥育と畜肉加工品	
15:00 ~ 15:20	(1) 実証プロジェクトが目指す畜肉加工品	株式会社東北ハム 代表取締役社長 帯谷伸一 氏
15:20 ~ 15:50	(2) 耕畜連携と農工一体で取組んだ畜肉加工品の紹介	山形大学農学部 准教授 松山裕城 氏
<休憩：10分>		
16:00 ~ 16:20	3. 庄内スマート・テロワールにおける農村ビジョンと 庄内地域の消費実態調査の中間報告	(一社) 山形県農業会議 五十嵐 淳 氏
<試食会の準備：10分>		
16:30 ~ 17:30	4. ハム・ソーセージや厳選素材を用いた農産物の加工品の試食会	

参加申込書

FAX 送信先: **0235-24-2270** (このまま送信下さい。)

ふりがな	
参加者氏名	
会社名・ご所属	
住所	
電話番号	

申込締め切り：平成 29 年 11 月 24 日 (金)

メールでもお申し込みいただけます。上記の内容をメールにてお知らせ下さい。

e-mail: nogyomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

※お知らせいただきました事項については、本講演会の開催目的以外で使用することはありません。

「庄内スマート・テロワール」収穫感謝祭 事務局
(山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センター内)
〒997-0369 山形県鶴岡市高坂字古町 5-3
TEL: 0235-24-2278 FAX: 0235-24-2270
e-mail: nogyomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp